

汎用超音波画像診断装置 仕様書

荒尾市民病院

1 品名及び数量 超音波画像診断装置 FC1—X 壹式

2 規格その他

2.1 メーカー名 富士フィルムメディカル株式会社

2.2 規格 L17500 FC1—X

3 一般的条項

3.1 受注者は、機器の納入期限を順守するとともに、納品にあたっては事故が生じないよう十分配慮し、疑義が生じた場合には、担当者に速やかに連絡すること。

3.2 機器を当院に引き渡すまでの調整、保安及びその他必要な管理については、受注者が責任を持って行うこと。

3.3 受注者は機器の引き渡しの際、下記の書類を提出すること。

3.3.1 機器の構造、機能及び取扱いに関する説明書（日本語であること）。

3.3.2 機器に付属する消耗品及び予備品の明細一覧表。

3.4 新品・未開封の物品を納品すること。

3.5 担当者の指示に従い、納品・組立・据付・調整を行うこと。

3.6 機器の設置及び既存機器の引き取りを行うこと。

4 納品場所 荒尾市民病院（腎センター）

5 機器の性能、機能に関する要件 別紙参照

6 設置条件

6.1 機器設置に係る対応をはじめ、搬入・据付・配線など工事費・調整費の全ての費用は受注者が負担すること。

6.2 機器設置に係る対応をはじめ、搬入・据付・配線等については当院の職員と協議の上、その指示に従うこと。

6.3 工事は、納期、工事期間の日程を当院の職員と事前に打ち合わせし、その日程に従い完了すること。

6.4 受注者は納品前に現地下見を病院担当者立会のもと行い、問題が生じる可能性がある場合には、その旨を病院担当者に報告し、設備対応すること。

6.5 機器の現場内設置から使用開始までの養生管理、またはそれに伴う保険等は納入業者の負担で行うこと。

6.6 搬入・据付時に建物および物品に損傷が起きた場合、受注者が責任を持って現状復帰すること。

6.7 試運転・調整・確認・機器清掃終了後に引き渡しされること。

- 6.8 機器設置においては日常業務に支障のないように行うこと。
- 6.9 搬入及び据付工事の実施日時は、原則として病院の勤務時間帯とすること。

7 保守体制に関する要件

- 7.1 機器取扱いに関しては、担当する職員等が技術を習得するまで十分教育訓練を行うこと。
- 7.2 調達物品に関する取扱い説明書を提出すること。
- 7.3 納入後一定期間は、機器稼働時に技術者を派遣立会させ、機器の稼働性能を確認するとともに病院医療職の使用操作に対し随時指導することとし、その期間は状況により、病院担当者と協議すること。

8 故障時の対応

- 8.1 年間を通じて連絡ができる体制であること。
- 8.2 納入後の故障等に対しては、迅速な修復が可能な体制を有することとし、当該体制に関する資料を提出し、担当者の了承を受けること
- 8.3 早急に対応し、連絡点検・代替機器の確保ができること。
- 8.4 調達物品中、故障によって運営に支障をきたす物品については、修理の一次対応を3時間以内に開始すること

9 保障期間

- 9.1 無償保証期間は、装置の稼働開始日から1年間とする。
- 9.2 なお納品後、機器が安定稼働せず通常の使用に支障をきたす場合は上記の限りではない。
- 9.3 無償保証期間中における定期点検費・人件費・作業費・出張費・修理部品費・定期交換部品費等、全ての費用を無償とすること。ただし消耗品や事務用品は除くとする。

10 アフターメンテナンス

- 10.1 付属する消耗品および機器に関して、仕様変更等が生じた際はその胸を速やかに伝えるとともに、発注者の指示に従い対応すること。
- 10.2 入札以降、納入までの間に新機種開発によりモデルチェンジまたは機能増強され、当院が把握していた機能や設置条件等に変更が生じる可能性がある場合、速やかにその事由を当院に報告し、当院との協議に応じ、最新の製品を納入すること。

11 その他の要件

- 11.1 本仕様書に記載なき事項並びに不明な点は発注者と受注者とが協議して実施するものとする。

汎用超音波画像診断装置
仕様書（別紙）

荒尾市民病院

(調達物品)
携帯超音波画像診断装置

1 式

(調達物品の構成)

品名/規格	数量	単位
超音波画像診断装置 FC1-X		
L17500 FC1-X	1	式
(内訳)		
超音波画像診断装置 FC1-X		
L17500 FC1-X	1	台
FC1 Stand		
L17550	1	台
Transducer HFL38xp		
P19014	1	台
白黒プリンター(SONY/UP-X898MD)		
US PINTER UP-X898MD	1	台
Accessory Box		
P17309	1	台
白黒プリンター用紙		
UPP-110HG(一巻単位)	1	台

(性能・機能の要件)

1. の構造・機能に関し、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1 小型軽量でバッテリーを含む重さが約5Kgであること。
 - 1-2 装置本体はバッテリー駆動が可能であること。
 - 1-3 フォーカス調整が不要なく、一操作で画像の最適化が図れ、自動で最適画像を得ることが出来ること。

- 1-4 Gain・STC・音速補正が一操作で可能なこと。
- 1-5 STC5 段階以上の調整が可能なこと。
- 1-6 電源投入後、40 秒以内で使用可能な状態になること。
- 1-7 HDDを使用せず内臓メモリーによる安定した画像保存が出来ること。
- 1-8 モニターサイズが 12 インチ以上であること。
- 1-9 本体は専用タッチパネルでの操作が可能なこと。
- 1-10 同一断面の 2 画面表示が可能で、且つカラーモードも使用できること。
- 1-11 USBメモリーにJPEG・DICOMフォーマットで画像保存可能であること。
- 1-12 迅速で細かい計測を行う為、トラックボールを有している事。
- 1-13 表示モードはBモード・Mモード・カラーモード・パワードアップラモード・PWモード・CWモードを有していること。
- 1-14 装置本体に日本語表示機能を有していること。

2. リニアプローブは以下の要件を満たすこと。

- 2-1 リニアプローブの周波数は6MHz～13MHzの高周波なワイドバンドであること。
- 2-2 軽量で使いやすく、画質が優れていること。
- 2-3 非常に丈夫な構造でMIL規格をクリアし、ある程度の落下・衝撃にも耐えること。

3. 専用カートの構造・機能に関し、以下の要件を満たすこと。

- 3-1 専用カートは昇降可能なこと。

4. 専用白黒プリンターは以下の条件を満たすこと。

- 4-1 専用白黒プリンターはUSB接続にて出力が可能な専用装置であること。

☆サービス体制・保守体制に関すること

- 1 調達物品の故障、不具合に対して、保守等に関する契約を締結するか否かに関わらず夜間お祝祭日でも修理等の対応、連絡体制が整備されているサービスセンターを県内に有すること。
- 2 障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有することを証明すること。
- 3 納入期より1年間（プローブは5年）は、保証、保守の対応を無償で行うこと。適用は、原則自社商品（オプションを含む）とするが、他社商品であっても本体を運転する上で、必要なものは含むこと。
- 4 無償保証期間内に行った調整・修理等全ての作業について、その作業内容その都度担当者に報告すること。

☆その他

- 1 稼働に当たり、落札業者の負担にて、操作説明員を派遣し、担当職員への教育訓練を行うこと。
また、その後必要に応じて派遣または電話の対応等の体制を確保すること。
- 2 調達物品の取扱については、導入関係者に対して十分な説明を行うこと。
- 3 日本語の取扱マニュアルを紙ベースまたはメディアにて提出のこと。